

# 休耕田、転作面積は299<sup>ヘクタール</sup>

## 転作の定着化に大和イモ、クワイを試作

米づくりを減らして他の作物に切替えるという昭和54年水田利用再編対策（転作等）の実施状況が、このほどまとまりました。

市は、ことしの1月から推進協議会や部農会長会などを開き検討、更に各部落ごとに20数回にわたって休耕田、転作などの主旨をくわしく説明、農家の協力を要請しました。

この結果、市の水田面積1220<sup>ヘクタール</sup>に対し、ことしの休耕田、転作目標面積を261<sup>ヘクタール</sup>とし、最終的には達成率114.15<sup>パーセント</sup>の299.20<sup>ヘクタール</sup>（昨年は80<sup>パーセント</sup>の209.8<sup>ヘクタール</sup>）という好成績をおさめることができました。

また、肝心の転作については、特定農作物として大豆、麦、飼料等に100<sup>ヘクタール</sup>（うち青刈稲37.6<sup>ヘクタール</sup>）、永年性作物として梨、柿花木が5.7<sup>ヘクタール</sup>、一般作物の野菜90.4<sup>ヘクタール</sup>、種苗その他19.9<sup>ヘクタール</sup>が主なものです。

このほか転作作物の定着化をはかるため、ことしは特に展示圃を設置して大和イモ、クワイの試作を行っています。



【試作中のクワイ植つけ作業】

参考までに市内の農家数は、1975年の農業センサスによると総農家数は5,479世帯で、うち専業農家605、兼業農家は4,874世帯となっています。

## 新しいまちづくり

### 懇談会日程

新総合計画をテーマに、各地域ごとに実施しています。

町内会長（区長）さんをはじめ、地域代表者の出席をお願いいたします。

- ・ 8月10日（金） 19:00～21:00  
南公民館
- ・ 8月17日（金） 19:00～21:00  
大淵公民館
- ・ 8月31日（金） 19:00～21:00  
東小学校体育館
- ・ 9月7日（金） 19:00～21:00  
富士文化センター



【写真・辞令を受ける井出潤井川左岸水防団長】

連合水防団長の後任には、富士川水防団長の落合武さん（森島）、また潤井川左岸水防団副団長の井出悦郎さん（荒田島）は同水防団長にえらばれ渡辺市長から辞令がわたされました。

山本真夫富士市水防団連合水防団長、同潤井川左岸水防団長の退任式が、七月五日市庁

舎で行われ、渡辺市長から「長い間ご苦勞さまでした。」と感謝状と記念品が贈られました。

## 潤井川左岸水防団長に 井出悦郎さんが就任



### 消防署のサイレンを 廃止して

【こえ】 消防署のサイレンが、毎日正午に鳴ります。

それは時を告げるためでしょうがいまではテレビ、ラジオ等が普及していますので、あえて付近住民が迷惑するようなサイレンは、必要ないと思います。廃止してください。

（鷹岡 Iさん）

【こたえ】 消防署および西分署、南分署、鷹岡分署の4カ所で、毎日正午の時報に合わせてサイレンを鳴らしています。このサイレンは、正午を知らせる時報ではなく、消防信

号用サイレンの機能点検のために鳴らしているものです。したがって、まったく廃止することはできません。しかし、付近住民のご迷惑を考慮して必要最少限にするため、7月13日からは、月2回（第1日曜日と第3日曜日）だけサイレンを鳴らすことに改めました。

なお、消防署のサイレン（市庁舎屋上）だけは、いままでどおり毎日鳴らしますのでぜひご理解をお願いいたします。（市消防署）